

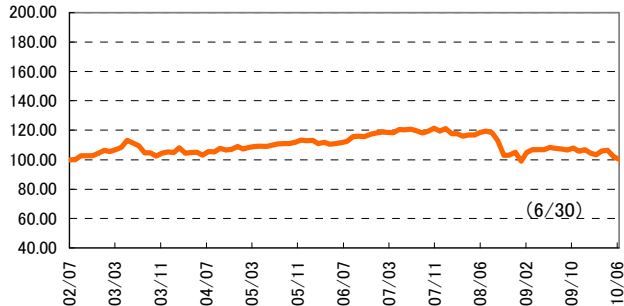
2010年6月末

グローバル債券型

主に世界各国の公社債などに分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。
シティグループ世界国債インデックス(注)を上回る投資成果を目指します。

(注)シティグループ世界国債インデックスとは、シティグループ・グローバル・マーケットが算出・公表している指数で、世界主要国の国債の総合利回りを各市場の時価総額で加重平均した指数です。

ユニット・プライスの推移



ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための参考値で、特別勘定の運用を開始した時点を「100」として数値化したものです。

ユニット・プライスの収益率

収益率	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
グローバル債券型	▲1.56%	▲5.03%	▲5.99%	▲7.22%	▲16.75%	▲8.67%	0.47%
グローバル債券型 ※保険関係費用 控除前	▲1.43%	▲4.63%	▲5.20%	▲5.62%	▲11.94%	▲0.66%	13.14%

特別勘定資産内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
現預金・その他	29	0.4
投資信託	7,043	99.6
合計	7,073	100.0

グローバル・ボンド・ファンドVA 〈適格機関投資家専用〉

【参考】主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:アバディーン投信投資顧問株式会社)

〈基準価額の騰落率〉

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
グローバル・ボンド・ファンドVA	▲1.44%	▲4.67%	▲5.27%	▲5.76%	▲12.74%	15.92%
シティグループ世界国債インデックス	▲1.13%	▲5.03%	▲5.94%	▲5.51%	▲10.17%	24.53%

〈債券地域別投資比率上位5〉

1	日本	29.56%
2	アメリカ	21.17%
3	ドイツ	10.41%
4	イギリス	7.74%
5	フランス	6.55%

投信の純資産総額に対する比率

〈債券組入上位10銘柄(銘柄数98)〉

	銘柄	通貨	償還日	クーポン	格付	比率
1	アメリカ国債	USD	2011/11/15	1.750	AAA	6.22%
2	日本国債	JPY	2014/6/20	1.600	AA	3.01%
3	日本国債	JPY	2012/6/20	1.500	AA	2.99%
4	イタリア国債	EUR	2019/9/1	4.250	A+	2.90%
5	アメリカ国債	USD	2019/8/15	8.125	AAA	2.86%
6	日本国債	JPY	2012/6/20	1.300	AA	2.72%
7	ドイツ国債	EUR	2013/4/12	3.500	AAA	2.45%
8	イギリス国債	GBP	2034/9/7	4.500	AAA	2.35%
9	オランダ国債	EUR	2018/7/15	4.000	AAA	2.29%
10	日本国債	JPY	2018/9/20	2.300	AA	2.19%

投信の純資産総額に対する比率

〈債券通貨別投資比率上位5〉

1	ユーロ	32.27%
2	日本円	29.56%
3	米ドル	24.67%
4	英ポンド	5.04%
5	カナダドル	1.78%

投信の純資産総額に対する比率

〈運用コメント〉

運用概況

引き続き、ユーロ圏の債券をオーバーウェイトする一方、米国債券をアンダーウェイトしました。ドイツを中心にユーロ圏債券の利回り低下幅が米国に比べ小さかったことから債券の地域配分効果がマイナス寄与となりました。通貨配分に関してはユーロをオーバーウェイト、米ドルのアンダーウェイトはマイナス寄与となりましたが、円をやや多めに保有していたことで、ほぼ相殺されました。ただ、デレレーション効果がマイナスとなったこともあり、ポートフォリオ全体としてのパフォーマンスはベンチマークを下回りました。

運用方針

国内債券・海外債券の投資ウェイトにつきましては、引き続き、円高局面にあることから国内債券のウェイトをベンチマーク比でやや低めとする一方、海外債券のウェイトをやや高めに調整する予定です。海外債券部分につきましては、ユーロ圏を中心に欧州のオーバーウェイト、米国のアンダーウェイトとする方針です。なお、デレレーションについては、これまで同様、国内債券・海外債券のいずれもベンチマーク比中立を基本に調整を行う予定です。

当資料に関する「ご注意ください事項ー大切なことから」を5/5ページに掲載していますので必ずご参照ください。

■将来の投資成果を保証するものではありません

当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。